

○本校のミッション(使命、存在意義)

- ・【学校教育目標】自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
- ・生徒・保護者・地域の期待に応え、地域の将来を担うひとづくりを目指すとともに信頼される学校づくりを行う。

○学校内外の環境分析

校内について

- ・落ち着いた学校生活を送っており、生徒会活動・学校行事・ボランティア活動等に積極的に取り組んでいる。
- ・素直で純朴な生徒が多く、多くの生徒が真面目に学習に取り組んでいる。学力も全体的に少しずつ上向いてきている。
- ・家庭学習への主体的な取り組みが課題である。
- ・保護者(PTA)は学校教育に理解があり、協力的である。

校外について

- ・地域住民の多くが地域活性化への想いを抱かれており、まちづくり協議会等の活動が活発に行われている。
- そうした中で、地域の活動と学校教育との連携を図りながら、「地域とともにある学校」づくりを進めていく。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン(将来像、目指す姿)

学校教育目標「自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」の達成を目指す。

校訓 「自主の風かおり、協調の情あふれ、誠実の気みなぎる」の具現化を目指す。

目指す生徒像

- ・(自主)自ら学び、より良く成長しようとする生徒
- ・(協調)思いやりをもち、互いに認め合い高め合う生徒
- ・(誠実)何事にも本気で取り組み、最後までやり抜く生徒
- ・自立した学習者として主体的に取り組む生徒
- ・夢や希望をもつ生徒

目指す学校像

- ・生徒にとって学びたい楽しい学校、保護者や地域の人々にとって学ばせたい学校、職員にとって働きたい学校
- ・すべての生徒の学びを保障し、自立した学習者の育成を図る学校
- ・望ましい道徳性と人権意識を育み、互いの存在を尊重し合う生徒の育成を図る学校
- ・地域との連携を深め、地域全体で生徒の育成を図る学校

目指す教師像

- ・教師としての使命感をもち、生徒と共に成長する教師
- ・専門性と指導力の向上を目指し、互いに研鑽を積みながら、学校教育目標の具現化に向けて、組織的に取り組む教職員集団

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

教育活動の充実

- ・対話的な学びを基盤として、「生徒に学びを委ねる授業づくり」を通して、自立した学習者の育成を図る。
- [自立した学習者]自分の課題を見つけ、自分に合った学習方法を選択し、自己調整しながら課題解決ができる生徒
- ・井原市教育委員会指定教育研究発表(R8・R9)に向けた取り組みを進める。

(1)生徒・学校の実態に応じた研究仮説とその検証をすすめる。

研究テーマ『生徒に学びを委ねる授業づくり～対話的な学びを基盤として～』

(2)生徒の将来を見据え、将来必要な力をつけるための教育実践を行う。

- ・目標をもち、その実現に向けて粘り強く取り組む生徒を育成する。
- ・道徳教育、人権教育をはじめとする心の教育を一層充実し、自他の存在を尊重し合う生徒を育成する。
- ・自らの将来にわたる健康や安全な生活を意識し、自律的に行動できる生徒を育成する。

教職員の資質向上

- ・県が示す育成指標に基づいた研修計画を立て、主体的に自己研鑽に努めることで、一人一人が自らの資質向上を目指す。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、一人一台端末の効果的な活用や探究的な学びを取り入れた授業実践に努める。
- ・研究テーマに基づき、授業公開週間を活用し、教科の枠を超えた授業研究・協議等を通して、授業実践力向上を図る。

安全で安心な学校づくり

- ・非行防止、薬物乱用防止、交通事故防止等の安全指導や、火災・地震・土砂災害・不審者等に対する緊急避難の訓練を引き続き充実させる。

地域とともにある学校づくり

- ・芳井地区学校運営協議会の取組みを活性化し、これまで以上に芳井小学校や地域との連携・協働を進めることで教育の質を向上させるとともに、教職員の働き方改革を進める。
- ・各種通信、HP等により積極的に学校の取り組みを情報発信することで、地域住民の学校教育への関心を喚起するとともに、地域総がかりで子供たちを育てる意識の醸成を図る。